



2005年7月31日

日本共産党
北茨城市委員会
磯原町豊田1030-2

43-0468(福田)
42-2462(鈴木)

毎週 日曜日 発行
お問合せは上記へ

ごみ 有料化以降 不法投棄増える

北茨城市廃棄物減量等推進審議会が、7月28日に開催され、ゴミ有料化を始めて一年以上経過した現状での報告がありました。

2003年度より有料指定ゴミ袋の使用と持ち込みゴミの有料化が始まりました。その結果、市清掃セン

ターにおける扱ひ量は、

2000年度2万3700トンから04年度には1万6296トンへと29%減少しました。

その大きな要因は、それまで持ち込みゴミは全て無料だったものが有料になったことで、事業系のゴミの

搬入が減ったためだろうとの担当課の説明がありました。

「いつぼう残念ながら、こ

数年間、不法投棄が増えていることも明らかにされました2001年度40件、

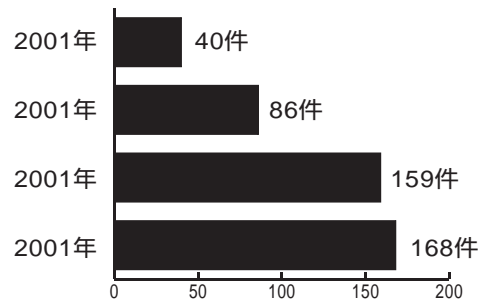
02年度86件、03年度159件、04年度168

件。これに対し行政では、

監視員を30人に増やし、また公用車や郵便配達車にステッカーなど貼り、巡回に努めています。

不法投棄監視員を務めている委員からは「増加しているのは事実だが、担当課との連携で早期に対処して

市内で増える不法投棄件数



いるケースも多く、この動きは強めていただきたい」との発言もありました。

それぞれの委員が携わっている美化活動や実践などをふまえ、分別の仕方の周知徹底、資源物の持ち去りの問題、生ゴミの処理について、議論がありました。

第51回日本母親大会

第51回日本母親大会が初めて茨城県で開催されました。7月23日ひたちなか市、24つくば市の会場に、のべ1万2500人が集い、平和や、子育て、食、教育などさまざまな課題を学びあい、元気を分かちあいました。



向かって右から、伊奈かっぺいさん、イーデスハンソンさん、大原穰子さん。



今大会のために集まった県内200名を超える「野口雨情を歌う記念合唱団」が、全国からの参加者を雨情の童謡で迎えました。

ご相談はお気軽に



市議会議員
鈴木やす子
☎42-2462



市議会議員
福田 明
☎43-0468

「北茨城民報」はインターネットでもご覧いただけます。
<http://www.jcp-ktib.com/>

好評な市内巡回バス

各地に路線延長を望む声

好評な市内巡回バス。乗客数も年々、増えています。

この巡回バスに対して「私たちの地域まで路線を延長してほしい」等々の要望の声が、市内各地から出されてい寄せられています。市当局によると「毎年、路線の見直しを含めた検討会議を秋ごろに行い、来年4月

鈴木やす子委員は、「ペットボトルやカンの資源化はできてきたが、燃やせるゴミの2〜3割を占

める生ゴミの処理については堆肥化など、資源化の方向で検討すべき」との意見を述べました。

の正式な運行改定につなげていく」とのことです。

各地の巡回バスにたいする要望等を早急に日本共産党市議団までお寄せください。市議団は地域のみならずと力を合わせて、よりいっそう利用しやすい巡回バスの実現めざして力を尽くします。